

郷育カレッジ 受講生募集

郷育カレッジでは、地域の「ひと、もの、こと」を題材に、ふるさと、健康福祉、環境、生きがいなどさまざまな分野の講座を開催しています。

開講期間 令和2年3月まで

対象 小学生以上で市内に在住、通勤、通学している人
 入学金 初年度のみ500円
 年会費 大人1,000円、高校生以下300円
 ※別途費用が必要な講座もあります

定員に達していない講座などは、年度途中からの申し込みも可能です。10月開催の講座で、まだ申し込み可能な講座を紹介します。

10/10 小学生が実演する勝浦人形浄瑠璃
 9:45~12:00 勝浦小学校
 伝統芸能である人形浄瑠璃を後世に伝えようと、小学校と保存会が共働いで活動しています。保存会の思いと、それを受け継ぐ子どもたちの真剣な表情をご覧ください。

10/11 お茶を飲みながら認知症について語りましょう
 ~陽だまりカフェ~
 10:00~11:30 市中央公民館
 認知症に関する不安や心配事を介護の現場で働いている専門の人たちとお茶を飲みながら話しませんか。
 詳しくは、市公式ホームページの郷育カレッジ講座一覧や公共施設に置いてある冊子をご覧ください。

応援しよう! 柔道ルーマニア チーム

福津市と古賀市は柔道ルーマニアチームの東京2020オリンピック事前キャンプ地です。
 問い合わせ 市郷育推進課 ☎62・5079



▲昨年11月のキャンプにも参加したステファン選手(左)

柔道ルーマニアチームのオリンピックメダリスト
 女子48kg級のアリナ・ドゥミトル選手は、北京大会で金メダル、ロンドン大会で銀メダルを獲得しました。北京大会の準決勝では谷亮子選手を破りました。女子57kg級のコリーナ・ステファン(旧姓カプリオリウ)選手は、ロンドン大会で銀メダルを獲得し、決勝では松本薫選手と対戦しました。東京2020オリンピックまで1年。ルーマニアの選手の活躍に目が離せません。



郷ちゃん 育ちゃん

私たちのふるさと福津。この福津という「郷」で学び、「育」つことができれば。そして、地域を育てていけたら。皆さんも一緒に「郷育」に取り組んでみませんか。
 問い合わせ 市郷育推進課 ☎62・5078

「教える人が、楽しむことこそ指導のスタートです」。元プロ野球選手らしいどっしりとした体から出る声が体育館に響きます。声の主はプロ野球の舞台で90勝を挙げた帆足和幸さん。
 市では今年4月からスポーツ推進計画がスタートしました。基本方針は「スポーツをしよう! みよう! ささよう! つながろう!」の4つ。市教育委員会と日本野球機構は、指導者育成による子どもたちの体力アップと野球振興という両者の目的を実現するために、福岡ソフトバンクホークスの帆足さんと東方伸友さん、日本ソフトボール協会の宮田諒さんの3人を講師に迎え、7月26日に津屋崎小学校で、指導者向け講習会を開催しました。



▲「楽しむことを忘れずに」と帆足さん



▲教諭を中心に指導者が参加しました

講習では「投げる、打つ、捕る」の野球の基本動作についてゲームを通して学びました。気温30度を越える体育館の中で、市内小中学校の教諭を中心とした参加者は大粒の汗を流しながらも、最後まで笑顔を絶やさず、体を動かし「遠くにボールを投げるためにはどうすればいいか」という質問がありました。帆足さんは身振り手振りで説明し、

講習会を終えた後、帆足さんは「子どもたちには継続することの大切さを知ってほしい。継続することで見えてくるものがある」と語り、東方さんは「指導者はずいつい難しい言葉を使ってしまう。子どもたちにとって、分かりやすい言葉を選ばなければならぬ」と話してくれました。

現役時代をほうふつとさせるフォームで、お手本を示していました。

講習会を終えた後、帆足さんは「子どもたちには継続することの大切さを知ってほしい。継続することで見えてくるものがある」と語り、東方さんは「指導者はずいつい難しい言葉を使ってしまう。子どもたちにとって、分かりやすい言葉を選ばなければならぬ」と話してくれました。

7月の囲碁・将棋会

福津市将棋同好会		福津市実年囲碁会	
1位	2位	1位	2位
A 北原 秀誠	滝口 純一	1 吉田 哲雄	福田 豊
B 佐藤幸四郎	安松 辰男	2 猪俣 征雄	魚住 洋二
C 大隈 勲	中村 勝利	3 箱島 孝	井本 雅文
D 宇都 一男	吉村 友行	4 寛 芳武	山崎 和夫
E 松田 雄	花田 俊一	5 富永 直邦	林田 健介
連絡先 村上良明 ☎080・3973・8932		6 山口 忠男	堺屋 光男
福津市囲碁会		7 佐藤 亘弘	桜井 峰治
1位	2位	8 豊川 隼智	宗平 正
1 有山 伸司	田中 英則	9 堺 高之	武田 隆幸
2 岩谷 巖	佐藤 弘	10 立花 基喜	春藤 哲夫
3 吉田 幸博	松尾 正久	連絡先 満生忠雄 ☎43・2420	
4 廣瀬 博喜	宮川 義信	津屋崎囲碁同好会	
5 堺谷 光男	中嶋 一	1位	2位
6 富永 直邦	中島 賢明	A 魚住 洋二	猪俣 征雄
7 柴田 広	高島 正憲	B 岩谷 巖	石松 良治
8 鶴留 昭	島崎 一彦	C 柳川 満	藤井 義孝
連絡先 井本雅文 ☎090・9796・1099		D 佐藤 亘弘	田中 敏一

地域の日

今回は青少年育成市民の会の活動をご紹介します。

コミュニティ・フェスタを開催します

▲昨年度のオープニングを飾った勝浦小学校の児童による獅子楽

市青少年育成市民の会では、FUKUTSUコミュニティ・フェスタで、青少年健全育成のために尽力している人や団体の表彰を行っています。ステージでは他に、モデル子ども会やアンビシャス広場、各学校からの実践発表も行います。会場では、体験ブースや飲食ブースも設けますので、お誘い合わせの上、ぜひお越しください。

日時 令和2年1月26日(日) 午前9時20分
 場所 市中央公民館

心の歌

市内の愛好家の作品です。作品は数カ月に1度募集し、その時期はこのコーナーでお知らせします。

【俳句】
 舍利蔵の朽ちた祠に破竹のび
 公園の草刈りおれば塩辛トシノボ
 楠巨木上り根圧巻緑風
 シーボルトが愛したくさ今盛り
 星涼し夢を語る人と逢う
 風凪ぎて風蘭香る夏の宵
 車窓より見える山並み夏の雲

【川柳】
 スムージーが全細胞に活入れる
 思考回路も少し若やぐ散歩道
 初孫を抱きて捜す夫のDNA

【短歌】
 吾と距離を合はせぬるがに進みゆく
 眼下の水路の白鶴鳴よ
 「この島」新平成に友と来た
 記憶もかわり令和始まる

秀島 通子
 八田 作雄
 八田 広子
 内村 千枝子
 阿部 孝利
 定松 潤子
 古澤 佳代子

岡本 之
 阿部 英子

都合 スミ
 中原 恵子
 三笠 道子